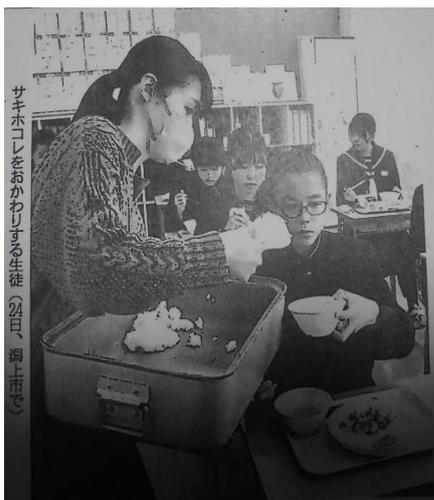


## 農家の努力かみしめ 給食にサキホコレ



県産米新品種「サキホコレ」への愛着を深めてもらおうと、潟上市の市立天王中で24日、給食にサキホコレの米飯が登場した。

給食の時間にサキホコレのご飯が配膳されると、生徒は時折笑顔を見せながら、頬張っていた。2年の田川千寛さん(14)は「これまでの生産者の努力が詰まったコメで、もちもちして食べ応えがあった」と満足そうだった。

県秋田米ブランド推進室によると、サキホコレは21～25日に県内の学校304校(小学校177校、中学校108校、義務教育学校1校、特別支援学校15校、高校3校)の児童生徒らに計6万9000食が振る舞われる予定。

(読売新聞 令和4年11月25日(金)より一部抜粋)

## 大給食アンサンブル2 発売



光村図書が、10月12日に給食をテーマに中学生の揺れる心情を描いた連作短編集「給食アンサンブル2」(如月かずさ(原著)、五十嵐大介(イラスト))の単行本(飛ぶ教室の本)を発行した。

定価; 1320円

(秋田魁新報 令和4年11月23日(水)より一部抜粋)

### 【あらすじ】

悩み、戸惑い、自分がいやになるときも、給食はいつだってそこに――

部活を辞めたことを引きずる慎吾、推しキャラへの想いに心乱れる朋華、熱くなれないたちの楓乃、吹奏楽部の改革に孤軍奮闘する高城、「いい人」しか取り柄のない三熊、長い片想いを続ける千秋。それぞれに迷いや悩みを抱えた6人の中学2年生。彼らの胸にひそむほんとうの気持ちを、給食が教えてくれる。あたたかな音色を奏でるアンサンブルストーリー。